

2020年02月20日

【格付維持】

愛知県信用農業協同組合連合会

発行体格付： A+ [格付の方向性：安定的]

格付投資情報センター(R&I)は上記の格付を公表しました。

【格付理由】

愛知県信用農業協同組合連合会（愛知信連）は県内の農業協同組合（農協）とともに構成するJAバンクあいちの中核。農協から調達した資金の運用や信用事業の指導機能を担う。格付はJAバンク全体の評価をベースに、都道府県単位のJAバンクの信用力を反映している。

県内農協の営業基盤は安定している。組合員数は全国で最も多く、正組合員数も全国上位だ。都道府県別の農協の貯金残高は愛知県が最も多く、県内預貯金市場における存在感は大きい。顧客属性に応じた営業活動を展開しており、個人貯金は大幅な増加が続いている。住宅ローンは業者との連携効果もあり堅調だ。農業関連融資はコンサルティングや部門間連携強化の成果が出ている。取引のメイン化に向け、世帯内取引の推進や資産運用提案などで、顧客を囲い込むことが営業基盤の維持には重要だ。

愛知信連の抱えるリスクは市場リスクが中心で金利リスクが大きいほか、価格変動リスクや為替リスクも抱えている。運用の外貨建債券などへのシフトに伴いリスクの多様化が進む見通し。リスク管理態勢の整備が重要だ。JAバンクあいちのリスク耐久力はAゾーンに十分見合う。県内農協の資本が全国のJAバンクの中でも充実している。愛知信連のリスク選好は高まる方向にあるが、リスク量の増加を考慮してもJAバンクあいちの実質的なリスクバッファは信連・農協合算のリスクを十分カバーできるとR&Iはみている。資産の質も健全だ。

愛知信連の収益力は低い。有価証券運用の強化で収益水準をある程度維持しているが、マイナス金利環境が長期化し農林中金が信連への還元を引き下げる影響もあり、収益に下押し圧力がかかっている。信連・農協合算の収益力の維持には信用事業における農協の採算性改善が欠かせない。県域独自でも事務処理の簡素化などを進めているほか、愛知信連が主導して流動性貯金の増強などによる農協の資金調達費用の削減に取り組んでいる。農協の資金調達費用削減では一定の成果が出ている。店舗運営を含めた抜本的な効率化を行う重要性が高まっている。今後の系統全体の動向を確認していく。

2015年8月に農業協同組合法が改正され、准組合員の事業利用に関する規制の在り方は2016年4月から5年をめぐり結論を出すことになった。その内容によってはJAバンクあいちの信用力に影響を及ぼす可能性があるため、大勢を注視している。

【格付対象】

発行体：愛知県信用農業協同組合連合会

名称	格付	格付の方向性
発行体格付	A+（維持）	安定的

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が発行する金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性（信用力）に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っており、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付（変更・取り下げ等を含む）に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。

信用格付に関わる事項

信用格付業者 登録番号	株式会社格付投資情報センター 金融庁長官（格付）第6号 直近一年以内に講じられた監督上の措置は、ありません。
主任格付アナリスト	奥村 信之
信用格付の付与について 代表して責任を有する者	住田 直伸

信用格付を付与した日	2020年02月17日
主要な格付方法	事業法人等の信用格付の基本的な考え方 [2018.05.31] 金融機関等に共通する格付の考え方 [2017.03.07] 預金取扱金融機関 [2019.02.21]
上記格付方法は、格付を行うにあたり考慮した他の格付方法とともに以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_method.html	
評価の前提は、以下のウェブサイトの格付付与方針に掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/rating_grant.html	
格付符号とその定義は、以下のウェブサイトに掲載しています。 https://www.r-i.co.jp/rating/about/definition.html	
格付関係者	愛知県信用農業協同組合連合会
注 格付関係者は、金融商品取引業等に関する内閣府令第三百七条に基づいて、R&Iが判断したものです。	
利用した主要な情報 品質確保のための措置	決算書類、開示情報、格付関係者から入手した情報等 公認会計士の監査済みである、またはそれに準じた信頼性が確保されている決算書類であること。一般に開示された、またはそれに準じた信頼性が確保されている情報であること。格付アナリストが妥当性を判断した情報であること。
情報提供者	格付関係者
信用格付の前提、意義及び限界 R&Iの信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見です。R&Iは信用格付によって、個々の債務等の流動性リスク、市場価値リスク、価格変動リスク等、信用リスク以外のリスクについて、何ら意見を表明するものではありません。信用格付は、いかなる意味においても、現在・過去・将来の事実の表明ではありません。また、R&Iは、明示・黙示を問わず、提供する信用格付、又はその他の意見についての正確性、適時性、完全性、商品性、及び特定目的への適合性その他一切の事項について、いかなる保証もしていません。R&Iは、信用格付を行うに際して用いた情報に対し、品質確保の措置を講じていますが、これらの情報の正確性等について独自に検証しているわけではありません。R&Iは、必要と判断した場合には、信用格付を変更することがあります。また、資料・情報の不足や、その他の状況により、信用格付を取り下げることがあります。 利息・配当の繰り延べ、元本の返済猶予、債務免除等の条項がある債務等の格付は、その蓋然性が高まったとR&Iが判断した場合、発行体格付又は保険金支払能力とのノッチ差を拡大することがあります。	

■お問合せ先 : マーケティング本部 カスタマーサービス部 TEL. 03-6273-7471 E-mail infodept@r-i.co.jp
 ■報道関係のお問合せ先 : 経営企画室 (広報担当) TEL. 03-6273-7273

株式会社 格付投資情報センター 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町三丁目2番地テラススクエア <https://www.r-i.co.jp>

信用格付は、発行体が負う金融債務についての総合的な債務履行能力や個々の債務等が約定通りに履行される確実性(信用力)に対するR&Iの意見であり、事実の表明ではありません。また、R&Iは、信用リスク以外のリスクにつき意見を表明するものではなく、投資判断や財務に関する助言や、投資の是非等の推奨をするものではありません。R&Iは、信用格付に際し関連情報の正確性等につき独自の検証を行っておらず、これに関し何ら表明も保証もいたしません。R&Iは、信用格付(変更・取り下げ等を含む)に関連して発生する損害等につき、何ら責任を負いません。信用格付は、原則として発行体から対価を受領して実施したものです。なお、詳細につき<https://www.r-i.co.jp/docs/policy/site.html> をご覧ください。